

トイレがない。 今日は学校に 行けない。

Bangladeshの学校の半数近くは十分な衛生施設がなく、
男女別に分かれたトイレのある学校は22%*。
初潮を迎えた女の子たちにとって、
安心・安全を保てない学校のトイレは避けたい場所です。

※ The National Hygiene Survey 2018



学校にひとつしかないトイレ

一口100万円プロジェクト

生理中の女の子たちも 学校に通い続けられるように

一口100万円で、個人もしくはグループでご支援いただくプロジェクトです。

- ご支援いただくと……
- お名前の入った記念プレートを設置します
 - プロジェクトの進捗報告書をお届けします
 - 活動地域をご訪問いただけます *現地事情により訪問できない場合があります
 - 税制上の優遇措置(寄付金控除)を受けられます

プロジェクトの詳細は
裏面をご覧ください。

募集期間：2024.4/1(月)～2024.6/28(金)



Bangladeshにおける 「学校の衛生環境を整えるプロジェクト」



北部ニルファマリ活動地域は、屋外排泄による飲料水の汚染など衛生に関する課題が深刻で、適切な衛生習慣の理解が浸透していません。プロジェクトでは、学校に男女別のトイレなどの衛生施設を建設するほか、衛生に関する啓発・トレーニング、清潔な生理用ナプキンの利用を含めた月経衛生管理に関する研修を行い、子どもたちが衛生的な環境で思春期の大切な成長期に、安心・安全な環境で教育を受けられるよう支援します。

●活動期間 2024年9月～2025年8月（予定）

●実施地域 ニルファマリ活動地域

●おもな活動内容

- ・男女別トイレと手洗い場の建設
- ・既存の衛生施設の修繕
- ・石けん、生理用品など衛生用品の継続的な補充の枠組み作り
- ・教師、生徒への水と衛生、思春期の健康に関する研修
- ・月経衛生管理についての正しい知識と対応の研修
- ・女の子の教育の重要性、水と衛生、思春期の健康についての理解推進のための意識啓発活動

●対象者

- ・中学校に通う子ども約1万4,000人と教師70人
- ・10の若者クラブの参加者約200人
- ・35校の学校管理委員会メンバー約380人

●予算 2,000万円

このプロジェクトは以下の持続可能な開発目標（SDGs）に貢献します

- 目標4 質の高い教育をみんなに
- 目標5 ジェンダー平等を実現しよう
- 目標6 安全な水とトイレを世界中に



衛生トレーニングでの正しい手洗いの練習



対象校の生徒たち



演劇を通じ衛生についての啓発を行う

プロジェクト担当者からのメッセージ



ポンカジ・モイ・トリプラ
(Bangladesh Project Manager)

Bangladeshの多くの中学校には基本的な衛生設備がなく、女の子たちにとり安全なトイレも整っていません。こうした環境は思春期の子どもたちの健康や尊厳、学習能力を損ないます。衛生環境を整備し衛生教育を支援することで、子どもたちの健康と女の子たちの教育の継続を後押しすることができます。ぜひご支援をお願いいたします。

これまでの参加者の声

経過報告も含め丁寧に進めてくれてよかったです。完了報告書の子どもの笑顔がうれしい
.....
思っていた以上に幅の広い分野での活動だったのはうれしい驚きでした

プロジェクトに関するお問い合わせは、以下へお気軽にご連絡ください。あたたかいご支援をお待ちしております。

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 11F

「一口100万円プロジェクト」担当

Mobile : 080-7739-3430 TEL : 03-5481-7100 E-mail: hello@plan-international.jp

※ウェブサイトの「一口100万円プロジェクト〈Bangladesh〉」紹介記事のフォームからお問い合わせ、お申し込みいただけます